



# 伝統が織り成す 勇壮・華麗な世界

## 水口曳山祭

水口神社に伝わる「水口曳山祭」。4月19日の「宵宮祭」では、各町内の曳山に飾られた提灯が灯り、宵宮囃子が奏でられます。20日の「例大祭」では、高さ5メートルを超える曳山が街中を巡行します。桜が舞い、囃子が響くなか、勇壮に曳山が巡行する光景は甲賀の春を代表する風景の一つです。  
今回は、間もなく訪れる春の風物詩「水口曳山祭」をご紹介します。

### ここに注目、 曳山祭の楽しみ方 祭りを彩る主役 ～曳山～

市指定有形民俗文化財である曳山は、複雑な木の組み合わせによって作られています。基本構造は同じですが、よく見るとその町のこだわりがあります。精巧な彫刻や、屋台の後方に掛かる鮮やかで豪華な「見送り幕」は必見です。  
「屋上には、「タシ」と呼ばれる作り物が飾られます。その町の伝統的な人形や、流行のキャラクターなど、趣向を凝らした人形が並びます。

### 私たちと 盛り上げよう！

祭りを盛り上げる担い手の皆さんに、意気込みを語っていただきました。

#### みんなで祭を楽しもう

女性初、「前でこ」を担当する

山田智美さん(左)・杉本由衣さん

今年、初めて「前でこ」(曳山の前後部にある舵取りの棒を操る巡行時の役割)を担当します。大役を任せられ、ドキドキしますが、楽しみながら存在感をアピールしたいです。  
祭はしている人、見ている人が一体となって成り立ちます。周りの人たちの声援にパワーをもらいますので、どんな声をかけてもらっても、みんなで祭を作り上げたいです。だから、やっぱり見てくれる人が多いとうれしいですね。



祭は世代や性別を越えてみんなが楽しむものだと思います。私たちがきっかけになってもっといろいろな人が参加してほしいです。

#### 練習の成果を大舞台で発揮

地元の曳山巡行で囃子を奏でる中学生

住友彩花さん(左)・美咲さん姉妹

練習で思うように太鼓が叩けないときは悔しいけど、みんなが一緒にあって声を出し、どんどん



### 祭りを彩る主役 ～水口囃子～

曳山の屋台には、若衆とよばれる若者や子どもたちが乗り、太鼓、カネ・笛を演奏し、巡行時に祭を盛り上げます。

囃子も各町によって微妙に異なります。また、巡行時、その場面によって曲調が変わります。囃子の曲調が変われば曳山の動きに注目です。

### 幻想的な町を演出 ～宵宮～

各町の山倉(蔵)から16基の曳山がお目見えし、囃子が奏でられます。翌日の例大祭が「動」ならこちらは「静」。町中のあちこちから響く囃子と飾りつけられた多くの提灯で、町には幻想的な雰囲気漂います。



盛り上がりつついくところが楽しいです。町には小さな子どもたちもいます。その子たちに囃子を伝えるのは私たちの役目だと思います。そのためにも、もっと自分の技術を磨いていきたいです。  
祭は、町の集大成だと思います。そこでみんなと目標に向かって頑張れることがうれしいです。私たちの一生懸命練習した成果を見てもらいたいです。  
私たちは、約10年前この町に越してきて祭に出会いました。ここに来なければ、この楽しさを味わうことができませんでした。この町にきて良かったです。

### 切り絵に祭に興味を持つ人がいれば

水口囃子や曳山の風景を切り絵で製作する

中村学さん



今まで何回か個展を開かせてもらい、そのたびに感想をいただきました。自分の絵を見て多くの人に祭を知ってもらえることができてうれしく思います。  
個展のお話があったとき、断つていけばそれでおしまいでした。きっかけは小さくても、一歩踏み出せば結果はエスカレーターのように進んでいきます。実行することは大切なことだと実感しました。  
近年は少子化の影響など、祭自体にもいろいろな課題があります。守っていかなければならない部分もありますが、新しい部分も取り入れながら誰もが楽しめる祭であってほしいと思います。

### 囃子、曳山、観衆が一体 ～曳山巡行～

各町を出発した曳山が水口神社境内に続く松並木に並びます。松並木を前に、5〜7基の曳山が縦に並ぶ光景は壮観です。

囃子のリズムに乗り、水口神社へ向かいます。数トンはあろうかという曳山を、棒や綱を使い巧みに方向転換させ、大きな車輪をギユウギユウと鳴らしながら進みます。間近で見るともの凄い迫力です。

### 美しく激しい、ファイナル ～帰り山～

夕刻、曳山に提灯が灯りファイナルが近づいてきたこと知らせませす。提灯を揺らしながら曳山が町に戻る帰り山、美しい余韻の中、祭は幕を閉じようとしています。実は熱気はこの時が最高潮、倉に入る最後の瞬間まで見逃せません。

### 多くの人に魅力を知ってほしい

曳山祭の伝承普及を目的に活動する

「天水口宿禰ト」会長

廣瀬悟さん



祭では、注意して囃子の音を聞いてほしいです。曳山の場面によって囃子の展開が変わります。目と耳で祭を見るとき、きつと今までは違う見え方がすると思います。

曳山や法被のデザインにも注目です。すべてが違うデザインでその町の特徴が出ていておもしろいです。これからはすべて甲賀市の財産です。これからは、もっといろいろな方にも参加してほしい、参加できるような祭になればと思っています。そのためにも私たちが頑張つて、伝承はもちろん、いろいろな方に魅力を知ってほしいと思います。

### 水口春の例祭

#### 阿迦の宮祭

日時/4月17日(金) 午前10時~受付  
場所/古城山山頂阿迦の宮神社  
内容/式典・護摩供養(雨天決行)

#### 水口曳山祭

宵宮祭  
日時/4月19日(日) 午後 7時ごろ~お茶席  
例大祭  
日時/4月20日(月) 午前10時ごろ~曳山巡行  
午後 2時ごろ~神輿渡行  
場所/水口神社ほか